日生劇場 おけぴ観劇会 マップ♪

演出
藤田俊太郎さん
コメント
（製作発表より）

この作品は、他者との間に線を引いてしまう「分断」が大きなテーマになっています。でもそれだけでなく、音楽や他者と手を携える「喜び」も描かれます。

そんな『ラグタイム』を優しさとリスペクトにあふれたこのカンパニーで作れることを幸せに思い、劇場でたくさんの素敵なお客様にお会いできる日を心待ちにしています。

演出のポイント

20世紀初頭のアメリカを生きた人たちと、今、生きている俳優たちがどうシンクロしていくかが大事だと考えています。

それが色濃く現れるのが冒頭のタイトル曲♪ラグタイムの場面です。オープニングの演出にもご注目くださいね！

パラパラメモ帳（1,000円）
パラパラめくると
シルエットが動いて見えますよ！

トートバッグ（2,000円）

公演グッズは、東宝モール（オンライン）や日比谷シャンテ3階でも販売中！

ミュージカル『ラグタイム』製作発表おけぴレポート
https://okepi.net/kangeki/2525

エントランスロビーには、日生劇場の歴史年表や、60周年記念ラッピングも♪

プログラム（2,000円）
キャスト撮り下ろし写真や石丸さん井上さん安蘭さんの座談会、演出・藤田さんと振付・フォーリーさんの座談会など読み応えたっぷり！
～あなたの人生を動かした出会いは？～の各キャストのコメントも興味深い！

ミュージカル『ラグタイム』おけぴ開幕レポート＆初日前会見レポ
https://okepi.net/kangeki/2564

オリジナルポストカード
日生劇場の夜景など全部で3種類。
1枚100円。3枚で200円！

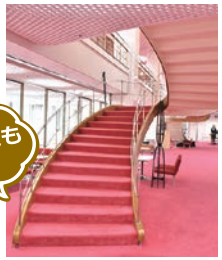
60周年記念オリジナル限定品！
オペラグラス・紙製（各600円）
日生劇場の客席内の写真を使った【レッド】とシックな【ブラック】の2種類。
コンパクトなポケットサイズです。

倍率3倍♪
軽量25グラム

祝！ 日生劇場60周年！

日生劇場をご紹介

日生劇場は1963年開場。
建築家・村野藤吾さんによる劇場で劇場の中は壁も天井も全て曲面！
芸術品のようなこの劇場は現代ではもはや再現不可能！



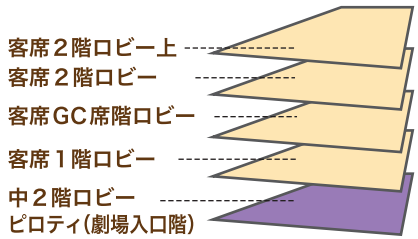
螺旋階段も素敵！

おけぴ会員オススメ
天井のアコヤ貝
劇場の天井にはアコヤ貝が使われています。
内装も楽しめる素敵な劇場です（劇場建設のために淡路島から取り寄せられた2万枚のアコヤ貝）

おけぴ会員オススメ
壁のタイル
海をイメージしたような壁がとても美しく見惚れてしまいます（手作業で埋め込まれたガラスのタイル）

おけぴ会員オススメ
劇場内に椅子が多い
ロビーに椅子がたくさん配置されているので、幕間もゆったりできるのが魅力のひとつだと思います

トイレをCheck！
- 1階は舞台下手側、GC階は下手側、2階は下手側にあります
- 1階、GC階、2階にあります



※内容は取材時点のものです。変更されている場合もありますことをご了承ください